

市長の オフサイト訪問

VOL.99

クラフトC.C.



牛乳パックを再利用するなど環境に優しい手芸用のクラフトテープを使って、小物入れやバスケットを手作りする「クラフトC.C.」の皆さんを、9月14日、常光公民館に訪ねました。

代表 公民館の講座で体験し、もっとたくさんのもので作ってみたいと思っただけがきっかけで、サークル活動が始まりました。仲間と楽しく作業し、お互いの作品を見ることで技術を高め合うことがとても嬉しいです。

市長 作品を見ると、色や形に個性があることが分かります。手作りの良さが随所に見られますね。また、皆さんで意見を出し合いながら、楽しく活動している様子がとてもほほえましかったです。ぜひ今後も楽しく活動を続け、良い作品を作ってください。

さて、本日は皆さんにお時間をいただき、市政について意見交換をしたと思います。まず、市の状況について説明します。人口減少の時代において、本市における人口も、平成22年は12万1千人を超えていましたが、今年の9月1日現在、11万9千人と減り、減少傾向となっています。しかしながら、今年の7月から9月にかけての人口は、前年同月と比較するとすべ

どもと保護者（30〜40代の方）の転入者数が増加していることが一つの要因です。市では、子育てしやすいまちを目指して子育て支援にも力を入れており、その成果が出ているのではないかと考えます。今後も人口維持に努めるため、自然環境、福祉、教育、健康づくりなどさまざまな分野において事業を実施し、利便性の向上に努めていきたいと考えています。

会員 子育て支援に力を入れていているという点ですが、土曜保育の実施場所を増やすことはできませんか。

市長 土曜保育の実施にあたっては、事前にアンケート調査を行い、利用希望人数による施設規模、送迎の利便性、安全の確保等をふまえて実施していきますので、ご理解ください。なお、民間事業者1園で休日保育も実施しています。

会員 子どもの医療費が無料で助かっていますので、これからも続けてほしいです。

市長 中学生までのお子さんの医療費を助成し、安心して子育てができる環境を整えています。さらに、高校生以下のお子さんを3人以上養育している多子世帯においては、高校生まで助成しています。



▲意見交換した皆さんと記念撮影

会員 マイナンバーカードを作成することのメリットを教えてください。
市長 マイナンバーカードは写真付きのものなので、身分証明証としても使えます。また、10月1日から全国のコンビニエンスストアで住民票等の証明書を取得できるサービスを開始します。マイナンバーカードをもっている方はまだ少ないと思いますので、ぜひこの機会に作ってみてはいかがでしょうか。

